

collect  
ABE Daisuke & TAKANO Takeshi

2018 画廊企画 PART6

# 阿部大介・鷹野 健

- collect -

2018年9月8日[土] - 16日[日]

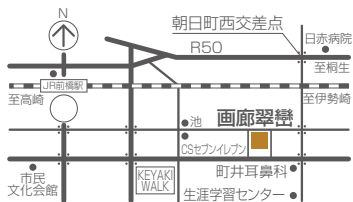
am10:30-pm7:00 (火曜休廊・最終日pm5:00迄)

## プロジェクト略歴

2014 記憶のはがし方 [AOMORI PRINTトリエンナーレ2014 企画制作部門] (青森市民美術展示館、夜店通り空き店舗・青森) /'15 TRANSITIONS Three Institutions, International Exhibition of Prints 2015/China (Print Art Museum・中国)  
'16 日本家 ファン・デ・ナゴヤ美術展2016 (名古屋市民ギャラリー矢田 第1展示室・愛知) /MAT, Nagoya Studio Project vol.3 (Minatomachi POTLUCK BUILDING・愛知) /みなとのきおく memory of the port town (Botão Gallery/愛知) /Floating Traces (旧マクドナルド新町店・青森) /'17クリエイティブリユースでアート! (調布市文化会館たづくり1階 展示室・東京) /cross references 協働のためのケーススタディ (アートラボはしもと・神奈川) /'18 VOCA展2018 現代美術の展望—新しい平面の作家たち (上野の森美術館・東京) /反転する場 (gallery N 神田社宅・東京) /漂跡 - Floating Traces (AIN SOPH DISPATCH・名古屋)

阿部大介: 1977京都生まれ/'04 愛知県立芸術大学大学院美術研究科修了/受賞: '02「京展 京展賞受賞」京都市美術館 (京都/'06 芸術創造賞受賞) 名古屋文化振興事業団 (愛知) /パブリックコレクション: 愛知県立芸術大学・芸術資料館/町田市国際版画美術館 /Silpakorn University・バンコク/美濃加茂市民ミュージアム/上海半島美術館/現在: 女子美術大学版画コース准教授

鷹野 健: 1980生まれ/'06 愛知県立芸術大学大学院美術研究科研究生修了/賞歴: '03 川崎市美術展最優秀賞/'11 NBCメッシュテック・シルクスクリン国際版画ビエンナーレ展国際展賞/'14 AOMORI PRINTトリエンナーレ2014 企画制作部門「記憶のはがし方」/現在: 武蔵野美術大学油絵学科版画専攻非常勤講師



画廊翠巒  
GALERIE SUIRAN

〒371-0801 群馬県前橋市文京町1-47-1 TEL.027(223)6311(代) Fax027(221)5909  
E-mail suiran@suiran.com URL <http://www.suiran.com/>

阿部大介と鷹野健のユニットによるプロジェクトは2014年に発足し、AOMORI PRINTトリエンナーレ2014、ファン・デ・ナゴヤ美術展2016、VOCA展2018などで制作発表してきました。

それぞれの展覧会において、はがし刷りという技法によって様々な場所やものから写された作品たちは、それぞれ異なる時間を携えています。

「collect」展では、これまでに作られた作品を抜粋し寄せ集めて展示します。

作品たちが持っている様々な時間が混ざり合い重なり合う空間は、時間や場所を超えて、鑑賞者の個人的な記憶や経験と、不思議なつながりを誘発させる装置となります。

そしてそれは、物質が辿ってきた時間とそれをめぐると場の関係性を捉え直すことができるのではないかと考えています。

鷹野 健



「みなとのきおく01」 140 × 90cm  
樹脂系エマルジョン、油性インク 2016 撮影: 藤井昌美